

空・陸で日本各地とつながる 抜群の交通網

台風や 水害被害が 少なく 災害に強い

三沢空港を起点に、 全国3都市の移動が ラクラク

三沢空港は三沢市の市街地周辺に位置し、東京(羽田)・大阪(伊丹)・札幌(丘珠)とつながる空の便が開かれています。空港は、八戸駅から26km、三沢駅から5kmとほど近い距離にあり、乗り継ぎにも便利です。

東北縦貫自動車道八戸線(第二みちのく有料道路)の三沢十和田IC、六戸三沢ICも近隣の都市部への移動する際には利便性が高く、企業の製品輸送に大変役立っています。

また、鉄道利用の場合、東京駅から三沢駅まで約3時間で移動が可能です。



✈️ 空路

三沢市	東京(羽田)	JAL 約1時間15分
	大阪(伊丹)	JAL 約1時間35分
	札幌(丘珠)	HAC 約1時間

🚗 自動車

三沢市	青森市	約1時間10分
	仙台	約4時間
	東京	約8時間

🚆 鉄道

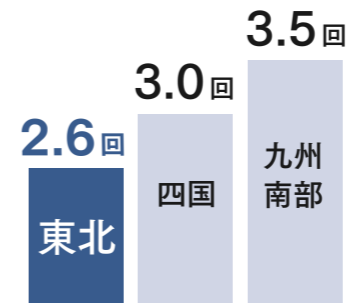
三沢市↔東京 約3時間
三沢市↔大阪 約5時間30分



地方別台風接近数の 平年値 (2013年~2022年)

過去30年間のうち、年平均で11個の台風が日本に上陸または接近しています。東北地方に近づくにつれ勢力が弱まります。

東北が
全国で
最小
回数

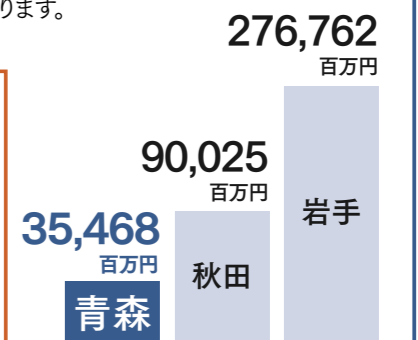


出典：気象庁「気象統計情報」

東北地方県別水害被害額 (2011年~2020年) (2015年価格)

三沢市は10年間水害・土砂災害の件数が0件。市全体が平地であり、氾濫する川なども少ないため災害が発生しにくい特徴があります。

青森県が
最小
被害額



出典：国土交通省「河川データブック2023」

震度別地震回数 (2018年~2022年)

東北地方の太平洋沿いにあるプレートの影響で、地震の比較的多い環境でありながら、三沢市は過去5年間のうち震度5以上の大型地震の発生がありません。

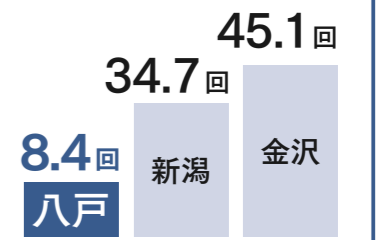
三沢市は
震度5以上の
地震0回

出典：気象庁「三沢市統計書」

雷発生日数 (観測値・八戸市)

雷は全国的に見ると日本海沿岸に発生しやすい傾向にあり、雷被害指数が青森県は全国46位ととても低い位置にあります。停電など電気設備に影響が出る可能性が低いため、安定した企業活動を行えます。

青森県が比較的
少ない傾向



(三沢市に近い観測値)

出典：気象庁

周辺地域からの働き手を確保

▼ 通勤可能範囲(半径30km)圏内市町村の人口 (単位:人)

	総人口	労働力人口	労働力人口(男)	労働力人口(女)
三沢市	39,152	23,629	12,627	11,002
八戸市	223,415	127,990	64,242	63,748
十和田市	60,378	33,475	16,804	16,671
東北町	16,428	8,403	4,344	4,059
おいらせ町	24,273	14,194	7,033	7,161
五戸町	16,042	8,139	4,183	3,956
六戸町	10,447	5,522	2,830	2,692
七戸町	14,556	7,206	3,748	3,458
南部町	16,809	8,525	4,312	4,213
野辺地町	12,374	6,559	3,309	3,250
六ヶ所村	10,367	6,668	4,181	2,487
合計	444,241	250,310	127,613	122,697

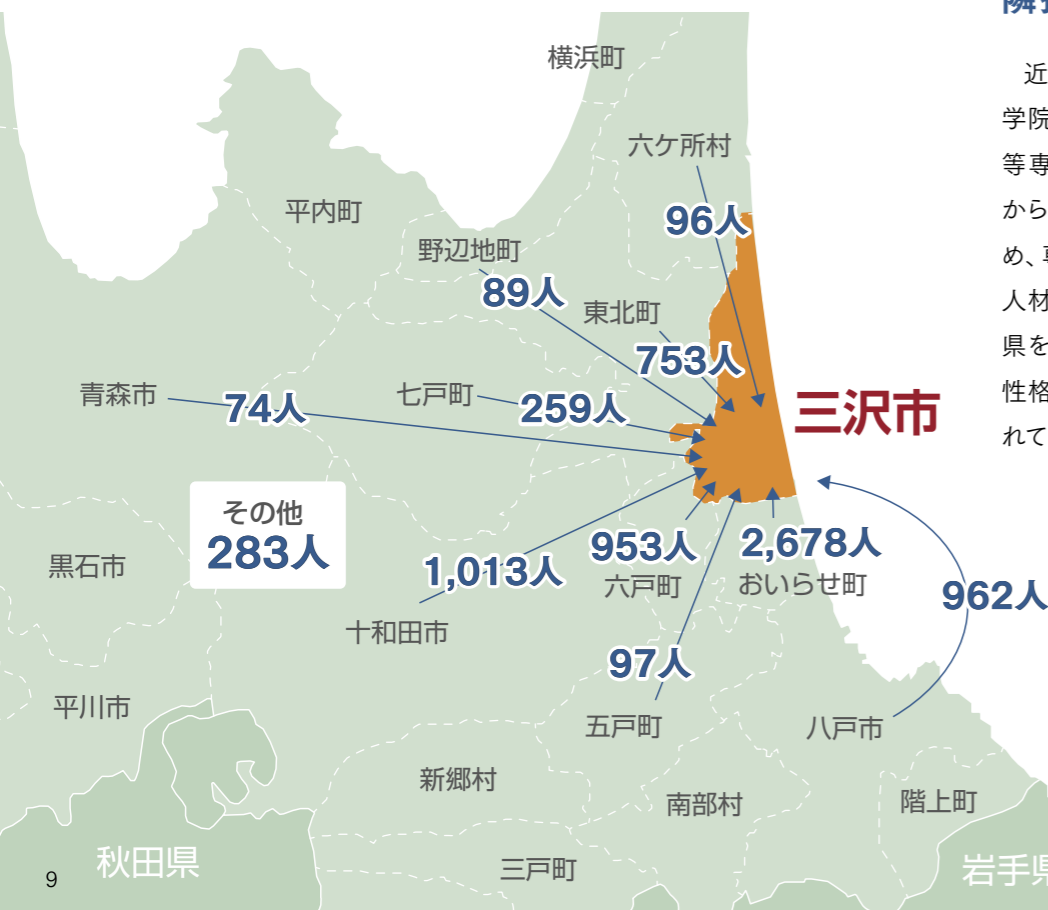
出典: 2020年国勢調査

周辺市町村から人が集う

三沢市は、周辺市町村との道路交通網の整備が行き届いているため、マイカー等での通勤がしやすく、人材確保の面でも有利な地域と言えます。半径30km圏内の市町村の合計人口は約44万人で、流入者数は7,257人。現在の市内誘致企業における雇用の50%強が三沢市外の周辺市町村から通勤しています。特に近年若者の人口が増加しているおいらせ町や六戸町から、若者の雇用が見込まれます。

大学生の雇用は隣接する八戸市から

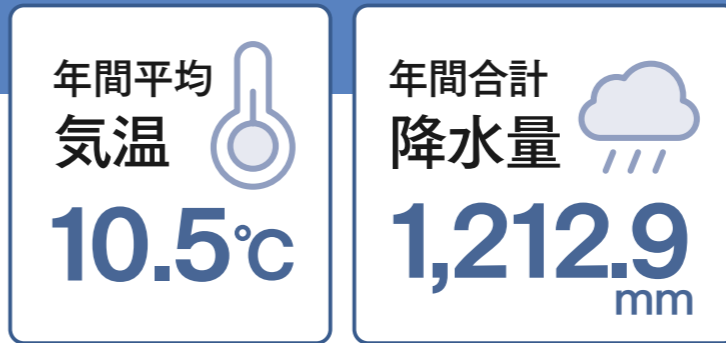
近隣の八戸市には、八戸工業大学、八戸学院大学、八戸学院短期大学、八戸工業高等専門学校などの教育機関があり、三沢市からも多くの学生が通学しています。そのため、専門知識を持った地域就職希望の若手人材の採用環境も優れています。また、青森県を含む北東北の方々は、我慢強く勤勉な性格で勤務態度も真面目な人が多いと言われています。



出典: 総務省「国勢調査」

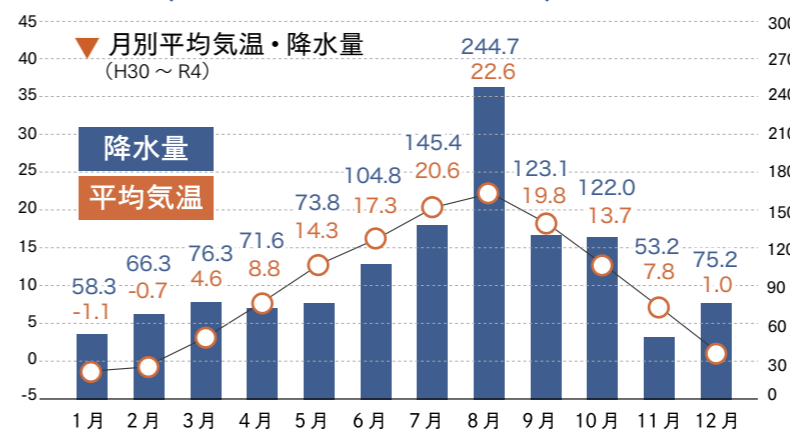
暮らしやすく、過ごしやすい

環境



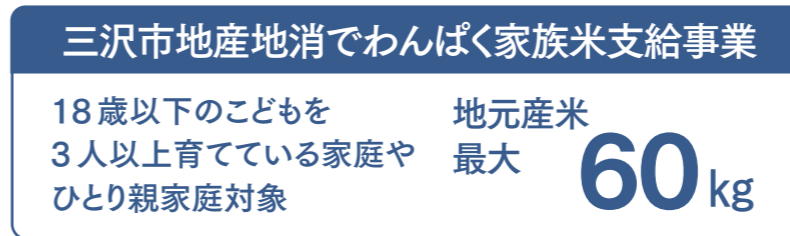
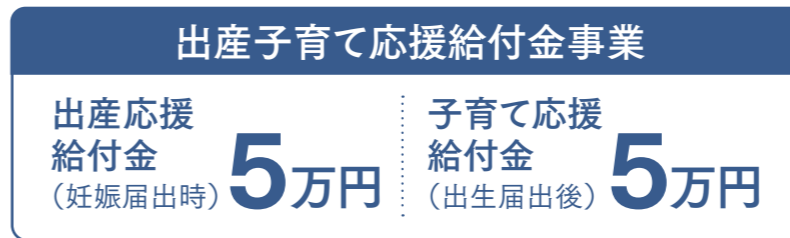
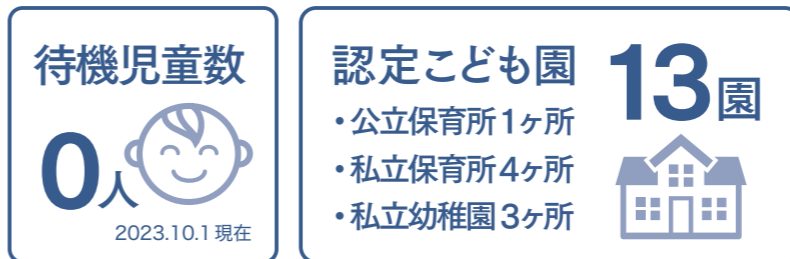
夏は涼しく冬は雪が少ない

地球温暖化により年々平均気温が上昇する昨今、東北地方は西日本に比べ比較的冷涼で過ごしやすい気温にあると言えます。年間平均気温は10.5°Cで全国45位前後、年間合計降水量は1,212.9mmで全国でも30位ほどに青森県は位置しています。水害が少ないのは勿論のことですが、東北の生活で悩みの種になりがちな積雪も、三沢市は県内で比較的少ない傾向にあります。



出典: 気象庁

▼ 三沢市の子育て環境



英語を学ぶ環境がある 子育てもしやすいまち

米軍三沢基地内には、米軍関係者およびその家族に高等教育の機会を与えるために「三沢基地内大学」が設置されており、現在「メリーランド大学」「トロイ大学院」「エンブリーリドル航空大学」の3つの大学がプログラムを提供しています。1990年から一般の日本入学生を受け入れをしており、580名以上の方が「アメリカの大学で学びたい」「英語力をアップさせたい」などの理由で修学しました。米軍基地との友好関係を活かした学びの環境ができています。

また、三沢市には認定こども園が13園あり、待機児童数も0人です。屋内遊戯施設を備えた「キッズセンターそらいえ」やわんぱく家族米支給事業等の子育て支援事業も充実しています。市中心部から少し足を延ばすと自然豊かな小川原湖がある、自然と街中の調和した三沢市は、子どもがのびのびと育つには適した環境であると言えます。